英語活動指導案

指導者 東広島市立高美が丘小学校 HRT 中野 詠美子

- 1 日 時 平成18年12月14日(木) 5校時
- 2 場 所 多目的ルーム
- 3 学 年 第5学年4組 33名
- 4 単元名 町を案内しよう!
- 5 単元の構成

本単元の目標

関心・意欲・態度	道案内に関する英語表現に興味をもち,英語の歌やゲームを楽しもうとする。					
聞く・話す	聞く・話す 町内の施設名や道案内に関する尋ね方や答え方に慣れる。					
交流	道案内に関する英語表現や身振り・手振りを使って , 友達や HRT・先生方と進					
X/III	んで会話を行う。					

単元について

本単元の主なねらいは,英語表現や身振り・手振りを使って周囲の人と道案内に関する会話をすることができるようになることである。

本単元の特徴は、日常生活の中で、しばしば出会う道案内の場面を取り上げ、身近な町を道案内する活動を通して、コミュニケーション能力の基礎を育成するということである。第1・2時で学んだ英語表現や身振り・手振りのつけ方を使って、第3・4時に交流を図ることで段階的に指導することができると考える。

本単元で扱う言語材料は,"Excuse me.""Yes.""Where's the___?"というような場所を尋ねたり,答えたりする道案内に関するものである。"Go straight.""Turn left/right.""Cross the road."などは,児童が動きをつけながら楽しく表現できるものである。また,道案内に関する表現だけでなく,"Pardon?""I see."など問い返しや相づちの表現を使うことで,円滑にコミュニケーションを進めていくことの大切さに気づくことができると考える。

児童の姿

11 月下旬に行った英語活動に関するアンケート 結果では,本学級の児童は,「英語活動は好きで すか。」の問いに対して,約 85%が『好き』と答 えていた。また、「英語活動は楽しいですか。」と いう問いには,約97%が『楽しい』と答えていた。 楽しい理由としては、「ゲームができる。」「外国 のことを知ることができる。」などを挙げていた。 「機会がある時,外国の人に話しかけたことがあ りますか。」という質問に『いいえ』と答えた児 童が約63%であった。また,『英語は,好きでは ない。』と答えた児童の多くが、「英語をしゃべる 事に自信がないから。」という理由を挙げていた。 これらのことから,英語そのものに対する自信の なさから,英語を使ったコミュニケーションに積 極的になれない児童がいるといえる。児童が自信 を持ってコミュニケーションしようとするため の指導の工夫が必要である。

毎日,英語での健康観察や給食のあいさつなどを学級で行っており,積極的に英語を使ってみようとする児童もいる。単元導入前に道案内についてのアンケートをとったところ,『英語で道案内をしてみたい』と答えた児童が約86%であった。また,12月初旬に公開の学芸発表では,英語劇『Snow White』を演じることにしており,英語を使った表現力の育成を目指している。

指導の手だて

本単元では、各英語活動時間のつけたい力を次のように設定した。第1時では、ALT の発音で英語表現をインプットをすることにより、英語の『聞く力』を育成すること、第2時では、インプットした英語をアウトプットすることで、英語の『話す力』を育成すること、第3・4時は、育成した力を使い、コミュニーションを図る『交流する力』を育成することである。児童につけたい力を意識して段階的に指導し、英語表現に慣れることで、自信をもってコミュニケーションを図る力をつけさせる。 会話練習では、クラス・グループ・ペアを効果的に使い分けることで、明確に相手に伝

会話練習では , クラス・グルーブ・ペアを効果的に使い分けることで , 明確に相手に伝わる声 (BIG VOICE) や目線(BIG EYES)を意識した会話をさせるようにする。

教室内に町のモデルを作るなどの場の設定を工夫することで,場面を大切にした会話を意識させる。

6 指導と評価の計画(全4時間)

	指		評価				
学習活動	導	観点				評価規準	評価方法
Off 4 D+	者	関	聞	話	交		
第1時 町の施設名や道案内の表現を 知る。	ALT HRT					町の施設名や道案内の表現 に興味を持ち,道案内の表 現を聞き取ることができて いる。	行動観察 (チェック表) 自己評価
第2時 町の施設名や道案内の表現の 言い方に慣れる。	HRT					町の施設名や道案内の表現を使って,尋ねたり,答えたりすることができている。	行動観察 (チェック表) 自己評価
第3時(本時) 道案内の表現を使って,コミュニケーションを図る練習をする。	HRT					道案内の表現を使って,身 振り・手振りを入れながら 会話をしようとしている。	行動観察 (チェック表) 自己評価
第4時 道案内の表現を使って,進ん でコミュニケーションを図 る。	HRT					道案内の表現を使って , 身 振り・手振りを入れながら , 進んで会話をしようとして いる。	行動観察 (チェック表) 自己評価

7 言語材料など

	Sentences	Excuse me.	Yes.			
		Where is the post office?				
		Go straight.	Turn left/right.			
		Cross the road.	It's on your left/right.			
		Thank you.	You're welcome.			
言語材料		See you.				
		Elementary School	fire station			
		Junior High School	bus stop			
		High School	city hall			
		Kinki University	park			
	Words	JR/Nishitakaya station	hotel			
		police office	museum			
		hospital	library			
		airport	post office			
		supermarket	convenience store			
		restaurant				
教材・教具		施設カード・道案内英語表現カード・CD・CD ラジカセ・キーボ				
		ード・シール・ボール・DVD・DVD プレーヤー				

8 本時の目標

友だちや先生方と道案内をする活動を通して,身振り・手振りを交えた会話をしようとすることができる。

9 学習過程評価の視点

子省遺程			…評価の視点
主な流れ(分)	学習 HRT	活動 Students	指導上の留意点
1 あいさつ (3)	Good afternoon. How are you? I'm, thank you. And you? How is the weather today? What day is it today? What is the date today? What animals do you like? What foods do you like? What colors do you like? What subjects do you like?	Good afternoon. I'm, and you? It's (weather). It's (day). It's on (date). I like (animals). I like (foods). I like (colors). I like (subjects).	・お互いの表情を見ることができるように半 月状の隊形に並ばせ る。
2 歌 (2)	Can you play the ()? Five little Let's sing a song.	Yes,I can /No,I can't. I'm a Takamigaoka Elementary School student. e monkeys ペアになって歌う。	・ウォーミングアップを 兼ねるために,BIG
3 音の練習(5)		, R & r ビデオを見ながら , 口形に気をつけて発音する。	VOICE を意識して歌わせる。 ・音の違いを DVD の口の形からつかむことができるようにする。
4 練習(10)	(Words) Elementary School , fir bus stop , High School Park , JR/Nishitakaya museum , hospital , convenience store , res (Sentences) Excuse me. Yes. Whe Turn left/right. Cros Thank you. You're we	・自信をもって練習させ るために,ALT の発音 を吹き込んだビデオテ ープを流す。 ・自信のない様子で発音 をしている児童の支援	
	Any volunteers?	クラス・グループ・ペアでの練習 を行う。	を行う。
5 プレゼンテーショ ン(3)	道案内の達人に Excuse me. Where is the police office? Thank you. See you.	OK. Go straight. Turn left. Turn right. Cross the road. It's on your left. You're welcome. See you.	・会話の場面を把握させるために,ビデオを見せる。 ・自信のない様子で発音をしている児童を行う。 ・道案内を行う必要感をもたせるために、ギャン・フォメーションプをつけた2つのグル
6 ゲーム (15)		クラス全体を半分に わけ,道案内する側と道を尋ねる 側に分けて活動する。	ープで活動させる。 (インフォーメーショ ンギャップとは ,児童 を 2 つのグループに 分け ,お互いの情報を
7 ワールドタイム (5)	ナイジェリアのクリスマスは ビデオの ALT の話をよく聞くよ うに声かけする。	, どんなクリスマスなのかな? ナイジェリアの文化に触れる。	共有していない状況 を作ること。) 自分のペアを見つけ て,BIG VOICE・ BIG ACTION で進
8 あいさつ(2)	「That's all for today. You're welcome. シールを渡す。	you ♪ Thank you. 握手をしながらシールをもらい, カードに貼る。	んで道案内ができているか。【行動観察(チェック表)】・・地図や写真などを使って、視覚に訴えるために、パワーポイントを使用する。・・HRT からシールを受け取り、達成感を味わわせる。